



至誠の泉

甲斐市立双葉中学校
学校だより
発行 校長 輿石 信
令和5年度 第14号
2023.12.22

新しい学校の推進役が決まりました。

12月8日(金)の3・4校時を使い、令和6年度生徒会役員選挙(公開討論会)が行われました。

定数4(会長1名、副会長2年男女各1名、副会長1年1名)に



計9名が立候補しました。選挙運動は11月28日(火)から始まり、朝の会や給食、帰りの会の時間を使い、候補者は自分の公約や考えをアピールしました。クラスの仲間が作った選挙ポスターはどれも工夫を凝らしたものであり、また、候補者といっしょに玄関前や各教室を回って応援した選挙スタッフの態度も立派でした。各候補者を支えるチームの一体感が強く感じられました。

公開討論会では、現生徒会長のI・Aさんがファシリテーター役を務めました。9人の候補者はIさんの質問に対し、自分の考えや思いを堂々とした態度ときちんとした言葉で全校生徒に伝えることができていました。いずれの候補者からも、「双葉中をさらに良いものにしていこう」という思いがあふれていました。討論会では、9人の候補者の考え方の共通点とともに相違点が浮き彫りにされる場面もあり、従来の立会演説会では見えにくかった各候補の個性が垣間見えました。午後から行われた投票では無効票もなく、責任ある投票ができたことも素晴らしいと思います。また、今回の投票はChromebookで行ったことにより短時間で正確な処理ができました。討論会も含め、生徒会選挙の新しい形が見えたことも成果でした。

開票の結果、以下の4名の生徒が正副会長に決まりました。

会長：K・Aさん、副会長2年：K・Rさん、S・Aさん、副会長1年：T・Kさん

当選した4名の新役員の方皆さん、ここからがスタートです。皆さんに一票を投じてくれた一人一人の思いをしっかり受け止め、新たに委託される事務局員を加えた生徒会本部役員で力を合わせて、伝統ある双葉中生徒会をさらに力強く前進させていく推進役となってください。そして、公約したことを実行に移し、理想の生徒会の実現を目指し、惜しめない努力をお願いします。「初心忘るべからず」「初志貫徹」です。

今年度の生徒会活動を振り返りました。



12月15日(金)の5・6校時に体育館で、後期生徒総会が行われました。これは4月からの生徒会活動を振り返り、来年度につなげていく目的で行ったもので、当日は、生徒会本部、各委員会、各部活動から、年度当初の方針や目標に対し、反省と質疑応答がなされました。各クラスが事前にきちんと討議を行ってきたこともあり、質問の内容や参加する態度も立派でした。個人的には、1年を振り返る中で、生徒会活動柱1「繋ぐ」の実現に向けた「伝統を引き継ごう3weeks」の取組が強く印象に残っています。双葉中の宝でもある「日本一の玄関」、「ロッカーの整理整頓」、「至誠の鐘による一日の始まり」を全校生徒で意識し、大事にしていくものとして、日常的な活動だからこそ価値あるものだと感じています。伝統とは、特別なものではなく、日常の地道で丁寧な積み重ねの中にこそあります。これからも全員で大事にしていってほしいと思います。そして、生徒会本部役員の方皆さん、本当にお疲れさまでした。双葉中生徒会の伝統は確実に後輩に引き継がれたと思います。ご苦労さまでした。そして、ありがとう。

<3年生のみなさんへ>



皆さんは、4月から双葉中443名の先頭に立ち、生徒会の取組、行事、委員会、部活動を引っ張ってきてくれました。みなさんのリーダーシップがあってこそ、1・2年生は安心して活動ができました。本当にありがとう。1・2年生は皆さんの姿を見て、双葉中生徒会の伝統の重みを感じ、誇りと責任をもって、次へつなげていこうと思っっているはず。3年生は、これで生徒会活動の第一線を退きますが、卒業までの3か月間、新しい生徒会の指南役として、後輩へのアドバイスとサポートをお願いします。



それでは、
よいお年を!

2023年 ⇒ 2024年へ